

Y06a OAO/IAU celebrate 10th anniversary -Review of the past 10 years and discussion of future plans-

縣秀彦,Lina Canas,Kelly Blumenthal,Suzana Filipecki Martins(IAU OAO/NAOJ)

すべての人の天文学を標語に開設されたIAU OAOが10周年を迎えた。2009年に世界各地で行われたIYA2009の成功を受けIAU内で検討され、国際誘致を行った結果、2012年2月にIAUとNAOJ間の最初の協定書(MOU)が交わされた。2016年と2020年に国際評価が実施され、その評価に基づき第2期MOU(2017年2月)、第3期MOU(2021年2月)が締結され、当初はIAUとNAOJが共同で雇用する専任職員が1名だったのが、現在では3名に増員している。

この間のOAO活動詳細と成果および評価に関しては当日の発表にて詳しく報告する予定であるが、特筆すべきはIAU執行部や他委員会と共同で取り組んだIAU100周年諸事業(2019)、120か国まで広がったNational Outreach Coordinators(NOCs)との諸共同事業実施や協力関係の構築、SNSとニュースレターでの情報発信、CAPジャーナルの編集・発行、CC2と共同でのCAP国際会議の共催などである。多様な国際イベントを主催・共催し、系外惑星命名キャンペーンも2015年、2019年と2回実施した。

IAU OAOは次の10年に向けてその活動を再構築中である。OAOの将来計画として、国籍・年齢・性別・貧富の差、障がいの有無等を問わない万人を対象に、世界中の誰もが天文学とつながることを目指して、IAU戦略計画2020-2030に基づき、国際協力・アクセス・コミュニケーションを中核に具体的な活動を発展させていく予定である。OAOへの提案や協力をお願いしたい。

参照 URL : <https://www.iau.org/public/oao/>